



「野口健 トークセッション」

「明日の见えない時代、不安に打ち勝つために必要なことは？」

野口健 × 北極冒険家 荻田泰永

応募受付中/2021年1月23日(土) 14:00 予定 @オンライン開催

この模様は、2021年1月31日(日)19:00~19:55 TOKYO FM/JFN38局オンエア

TOKYO FM 及び JFN(全国 FM 放送協議会)加盟 38 局では、コスモ石油と共に、地球環境の保護と保全を呼びかけていく活動「コスモ アースコンシャス アクト」を2001年より展開しています。その一環として、アルピニスト野口健が、地球を舞台に様々な分野で活躍するフロントランナーを迎える「野口健 トークセッション」を毎年開催しています。今回は2020年1月23日(土)に、オンライン会議システムを活用したウェビナー形式で、北極冒険家の荻田泰永をゲストに迎えて開催いたします。

世界中の山に登頂し、富士山の清掃登山や被災地支援にも積極的に取り組んでいる野口健と、2000年から20年間で16回の北極行を経験した日本唯一の「北極冒険家」で、2018年には南極点無補給単独徒歩到達を日本人で初めて成功した荻田泰永。自然を愛する二人のスペシャリストが、地球の今と未来を語りあうなかで生まれる化学反応にご期待ください。

このトークセッション型公開収録への参加応募は(<https://www.tfm.co.jp/earth/noguchi/tokyo/>)から。この収録の様子は、2021年1月31日(日)19時よりTOKYO FMをはじめとするJFN38局(時間違い)でオンエアします。どうぞご期待ください。



★アルピニスト・野口健が今回ゲストに迎えるのは20年間で16回の北極行を経験した日本唯一の北極冒険家、荻田泰永。地球の極地を生き抜いてきた二人が語り合う、「明日の见えない時代の、不安に打ち勝つために必要なこと」とは？今回は TOKYO FM ホールから、無観客オンライン配信で、二人の熱いトークセッションをお届けします！

『コスモ アースコンシャス アクト 野口健 トークセッション』概要

- ◆開催日：2021年1月23日(土) 開演 14:00 予定
- ◆開催形態：オンライン会議システムでのウェビナー形式
- ◆出演：野口健、荻田泰永
- ◆応募：<https://www.tfm.co.jp/earth/noguchi/tokyo/> より申し込み
- ◆応募締め切り：2021年1月7日(木)

『コスモ アースコンシャス アクト 野口健 トークセッション』番組概要

- ◆放送日時： 2021年1月31日(日)19:00～19:55 放送
※一部時間違い/お聴きの放送局のHPをご覧ください
※ラジオ放送終了後、ビデオ Podcast を配信します。<https://www.tfm.co.jp/earth/noguchi>
- ◆放送局： TOKYO FM をはじめとする JFN38 局ネット
- ◆出演： 野口健、荻田泰永
- ◆提供： COSMO
- ◆番組HP： <https://www.tfm.co.jp/earth>

■「コスモ アースコンシャス アクト」とは？

「コスモ アースコンシャス アクト」は、「アースコンシャス～地球を愛し、感じるころ～」をテーマに、「より自分らしくあるために、楽しみながら、地球にも自分にもやさしい暮らしを選んでいこう」という活動です。



【ラジオ番組】

TOKYO FM をはじめとする JFN38 局で「コスモ アースコンシャス アクト 未来へのタカラモノ」(月～金 6:40～6:45 放送)を放送中。月曜から金曜の毎日、世界のひとつの地域をフォーカスして、文化や風土、自然や動物、音楽や音が織りなす風景、環境への取り組みなど、さまざまな「タカラモノ」を紹介。「楽しみながら、地球にも自分にもやさしい暮らしを選ぶ」ヒントをお伝えしています。

【クリーン・キャンペーン】

2001年4月から、年間を通じて全国の海や公園などを舞台に自然と親しみながら行う清掃活動「クリーン・キャンペーン」をスタート。これまで全国 747 か所で清掃活動を行い、282,374 人の方々にご参加いただき、8,272,609 リットルのゴミを回収するという成果を上げています(※2019年10月30日現在)。さらにクリーン・キャンペーンの象徴イベントとして、日本の自然美の象徴である富士山の清掃活動を、アルピニスト野口健と共に毎年実施しています。(※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、開催中止)

【野口健 トークセッション】

今年からアルピニスト・野口健が、地球を舞台に第一線で活躍するフロントランナーをゲストに迎えて、地球環境の未来を語り合うトークイベントを開催しています。(2002年～2015年は、野口健単独による講演会)



【野口健プロフィール】

1973年8月21日、アメリカ生まれ/血液型A型
高校時代、上級生とのケンカが原因で停学中に読んだ植村直己さんの著書「青春を山にかけて」に触発されて登山を始める。16歳でモンブランに登頂したのを皮切りに96年までに6大陸の最高峰を制覇。
そして最後に残ったエベレストを、97年、98年に続く99年、3度目の挑戦で登頂に成功し、当時最年少での世界7大陸最高峰登頂を達成。2000年から4年連続でエベレスト清掃登山を実施。現在は活動の中心を国内に移し、国内の稀少自然保全活動や子供たちへの環境教育といった活動を始めている。



【荻田泰永プロフィール】

1977年9月1日生まれ
神奈川県愛川町
カナダ北極圏やグリーンランド、北極海を中心に主に単独徒歩による冒険行を実施。2000年より2019年までの20年間に16回の北極行を経験し、北極圏各地をおよそ10,000km以上移動。世界有数の北極冒険キャリアを持ち、国内外のメディアからも注目される日本唯一の「北極冒険家」。
2016年、カナダ最北の村グリスフィヨルド～グリーンランド最北のシオラパークをつなぐ1000kmの単独徒歩行(世界初踏破)
2018年1月5日(現地時間)、南極点無補給単独徒歩到達に成功(日本人初)
2018年2月 2017「植村直己冒険賞」受賞
日本国内では夏休みに小学生たちと160kmを踏破する「100milesAdventure」を2012年より主宰。
北極で学んだ経験を旅を通して子供達に伝えている。海洋研究開発機構、国立極地研究所、大学等の研究者とも交流を持ち、共同研究も実施。北極にまつわる多方面で活動。